

きらめき活動助成事業変更承認申請書

令和4年 6 月 24日

公益財団法人 山口きらめき財団
理事長 様所在地 〒753-0214
山口市大内御堀 4044-8 博友舎内
団体名 Thinkサイクリング山口
代表者職氏名 弘重公朗／代表理事

令和4年5月6日付山き財団第18号により助成金交付決定の通知がありました。きらめき活動助成事業に関する事業を変更したいので、きらめき活動助成事業助成金交付要綱第11条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

プログラム名	自立支援「ゆめ」	プログラム
事業の名称	「情報発信フリーペーパー編集発行」と「人材交流学习トレジャー模擬実施」	
交付決定額	200,000 円	
変更後の交付額	200,000 円	
変更の理由	交付式では「自転車市民権獲得を目指すため、自転車の多様性を伝える団体」と紹介されましたが、その活動は「ホワイトサイクリング」に限られているのは理解困難と思われま す。 また「ユーザー＋ショップ＋地域が三位一体となった地域貢献型マルチサイクリングクラブ」を標榜しているように、申請時では玉石混淆自転車ソフトも扱うフリーペーパーや補完企画も視野に入れていました。 しかし、「会員」についての質問から、フリーペーパー購読会員や、補完企画実践ライセンスメンバー養成だと、あまりにも守備範囲が広すぎ、限られた予算や時間では実現不可能なため、多様性を活かしつつ実現可能な方法を考えました。 「情報発信フリーペーパー編集発行」を「自転車月間スクールズ実施要領作成」へ、「人材交流学习トレジャー模擬実施」と「スクールズのひな型作り」へと、目的も作業も同じながら、スクールに特化し、よりホワイトサイクリングにシフトするものです。 そして会員は、「スクールズ開催を担当する個人や活動団体と、その場所等を提供する管理団体とする。」にしたいと考えます。	
関係書類 ※ []に○を付けて揃っているかを確認してください。	[○] 事業変更計画書 (別紙1) [○] 事業変更収支予算書 (別紙2) [○] 参考資料 (交付式報告／県内巡り配布版)	

事務担当者 連絡先	住所	〒740-0036 岩国市藤生町 1-30-6		
	職氏名	役職 (事務局担当理事) 氏名 (石丸英明)		
	TEL	090-5573-9372/090-3170-6658	FAX	03 - 6368 - 4661
	メールアドレス	bikejoyq@mbr.nifty.com / nqa50755@nifty.com		

事業変更計画書

(別紙1)

当初の事業計画		変更後の事業計画	
1月～3月	「Think サイクリング山口設立」～「きらめき財団申請」	1月～3月	「Thinkサイクリング山口設立」～「きらめき財団申請」
4月	* 協力者呼び掛け:フリーペーパー配布先(ショップ、サイクルステーション、観光施設、他)への協力をお願い	4月～5月	* 設立報告:一部関係者へ * 活動方針の検討:ヒアリングシートの指摘を受け * 交付式+巡回説明:事業内容変更を説明
5月	* 編集会議:夏秋号の編集方針と情報収集の役割分担の確認。※審査結果に合わせて実施	6月	* 変更届提出:【「情報発信フリーペーパー編集発行」と「人材交流学習トレジャー模擬実施」】から【「自転車月間スクールズ実施要領作成」と「スクールズのひな型作り」】へ!
5月～7月	* 夏秋号/編集発行:情報収集～編集～印刷～配布	7月	* 臨時集会:スクールズ実施要領とひな型、および体験参加について * 設立案内:県内協力者への呼び掛け
8月	* 体験参加①:廃校再生サミット山口主催「自転車さんぽ◇阿東」への参加	8月	* 体験参加・運営協力①:「自転車さんぽ◇亀山ブレライド」(いわくに研究会主催)ノスクールズパイロットスタッフ候補への呼び掛け * スクールズ2023プレ企画に向けて:企画書作成
8月～9月	* 関連団体への案内:フリーペーパー夏秋号を同封し、自転車関連団体や自転車メーカーへの協力依頼を郵送等で行う。	9月	* スクールズパイロット1次募集:模擬実施に併せてパイロットスタッフ個人会員を募集 * 企画協力の呼び掛け:県内県外へのPR活動
8月～10月	* PR活動:フリーペーパー夏秋号をイベント会場等で配布。	10月	* PR活動:県内のイベント会場等で * 模擬実施募集:自転車店を中心に * 団体会員募集:スクールズ2023の企画協力依頼
9月	* 編集会議:冬号の編集方針と情報収集の役割分担の確認。および模擬実施担当者選任。	11月	* 体験参加・運営協力②:再廃校再生サミット山口主催「自転車さんぽ◇阿東」および「かるたレイド◇美祢長門」への参加および運営協力 * 模擬実施仕込み:TP調査、マップ&問題作成
9月～11月	* 冬号/編集発行:情報収集～編集～印刷～配布	12月	* 模擬実施:提案型ソフト(学習トレジャー山口)の模擬実施(県庁前広場集合ノ20組50名)※10月～11月ノチラシ作成～募集～TP調査～準備(参加案内、マップ・問題)～運営の検証 * 総会:スクールズ2024県内実施に向けて
10月	* 体験参加②:やましろ杣道研究会主催「やましろMTBツアーズ」への参加	12月	* 編集会議&総会:春号の編集方針と情報収集の役割分担の確認。および総会にて今後の方針の確認とライセンスメンバー企画担当を選任。※模擬実施に併せて開催、またはオンラインで!
11月	* 体験参加③:廃校再生サミット山口主催「コマ地図ブルベ◇美祢長門」への参加	12月～2月	* 春号/編集発行:情報収集～編集～印刷～配布 * 総括:フリーペーパー春号の配布に合わせて実施。
12月	* 模擬実施:提案型ソフト「学習トレジャー26at 山口市」の模擬実施(県庁前広場集合ノ20組50名)※10月～11月ノチラシ作成～募集～TP調査～準備(参加案内、マップ・問題)～運営の検証	3月	* くらめき財団継続申請:スクールズ2024に向けて
12月	* 編集会議&総会:春号の編集方針と情報収集の役割分担の確認。および総会にて今後の方針の確認とライセンスメンバー企画担当を選任。※模擬実施に併せて開催、またはオンラインで!	4月	* 体験参加③④:やましろ杣道研究会準備室主催「やましろMTBツアーズ」ノオレンジトロフィー実行委員会主催「復活オレンジトロフィー」への参加
12月～2月	* 春号/編集発行:情報収集～編集～印刷～配布 * 総括:フリーペーパー春号の配布に合わせて実施。	5月	* 自転車月間スクールズプレ企画実施:県央エリアで10～15会場程度 * 交付式(?)～2次募集:スクールズパイロット募集育成
3月	* ライセンスメンバー募集:次年度のメイン活動? * 体験参加④:オレンジトロフィー実行委員会主催「復活オレンジトロフィー」への参加 * Web 展開の検討 * きらめき財団への継続申請		

* 当初の事業計画と事業変更後の事業計画を対比して記入してください。
変更後の事業計画の参考資料等がある場合には添付してください。

(別紙2)

事業変更収支予算書

表は適宜拡大してください

(1) 収入

(単位：円)

科 目	当 初 予 算 額		変 更 予 算 額	
	当初予算額	内 容 記 述	変更予算額	内 容 記 述
①当財団助成金	200,000 円		200,000 円	きらめき活動助成事業助成金
②他機関・団体からの補助金・助成金	0 円		0 円	
③寄付金・協賛金	100,000 円	連携ショップ、サイクルステーション等からの寄付金/5,000 円×20 店	120,000 円	団体会員登録費 /3,000 円×40 団体
④広告料	63,000 円	情報フリーペーパーへのロゴ広告 /3,000 円×7 店×3 回	50,000 円	スクールズ2023 リーフレット広告 /5,000 円×10 社
⑤自己負担金	51,000 円	会費/3,000 円×17 名	50,000 円	個人会員登録費 /1,000 円×50 名
⑥その他	0 円		0 円	
⑦入場料等収入	60,000 円	提案型ソフト・模擬実施の参加者収入 /3,000 円×20 組	60,000 円	提案型ソフト・模擬実施の参加者収入 /3,000 円×20 組
⑧プログラム 売上等収入	0 円		0 円	
収入合計 (A)	474,000 円		480,000 円	

(2) 支出

科 目	当 初 予 算 額		変 更 予 算 額	
	当初予算額	内 容 記 述	変更予算額	内 容 記 述
⑨謝 金	0 円		0 円	
⑩旅 費	0 円		0 円	
⑪消耗品費	40,000 円	封筒、インク、用紙、コピー他	40,000 円	封筒、インク、用紙、コピー他
⑫印刷費・ 広告宣伝費	240,000 円	フリーペーパー印刷費 /15 円×5,000 枚×3 回 提案型ソフト用チラシ印刷費 /15 円×1,000 枚	200,000 円	模擬実施&会員募集用チラシ /25 円×2,000 枚 スクールズ2023 リーフレット /30 円×5,000 枚
⑬備品費	0 円		0 円	
⑭通信運搬費	150,000 円	取材関連・他/約 30,000 円 発送関連/250 円×150 ヶ所× 3 回=112,500 円	110,000 円	取材関連・他/約 35,000 円 発送関連/250 円×150 ヶ所×2 回=112,500 円
⑮会議費	0 円		10,000 円	総会会場費
⑯使用料・賃借料	0 円		0 円	
⑰設営費・舞台費	0 円		0 円	
⑱その他の経費	44,000 円	提案型ソフト運営費	120,000 円	提案型ソフト開発運営費 (スクールズのひな型の検討)
助成対象となる支出計⑩	474,000 円		480,000 円	
助成対象外支出計①	0 円		0 円	
支出合計 (B+C)	474,000 円		480,000 円	

* 収入合計 (A) と支出合計 (B+C) の額は一致させること

* 「①当財団助成金」欄には交付決定した助成金の額を記入すること

祝！同時採択

“Thinkサイクリング山口” & “廃校再生サミット／山口”



公益財団法人山口きらめき財団の「きらめき活動助成金交付式」が、令和4年5月16日に、山口市の「KKRあさくら翠扇の間」で行われました。その記念撮影と、交付決定書の交付場面です。コロナの影響もあり、各団体が登壇して授与される従来の形ではなく、理事長の村岡県知事が席を巡る変則的な形で行われ、“Thinkサイクリング山口”は前列目で全体の4番目、“廃校再生サミット／山口”は後半の授与でした。

集合写真では後列中央に示し合わせたように並んでいますが、会場を後にした別の場所での名刺交換が初対面であり、並んだのは偶然でした。

とは言え、審査委員講評で、「今年の特徴として他の団体との連携企画が・・・」と、我々の申請事業を意識したようなコメントがあり、同時に採択されたのは、ある意味期待されているのではと。。。

まずは8月に予定している“廃校再生サミット／山口”が主催する「阿東自転車さんぽ」に、“Thinkサイクリング山口”から体験参加する、連携企画に向けて企画調整をしたいと思います。

交付式は事務手続きの説明も合わせスムーズに進み、15時過ぎには終了。

その後、16時から県庁ロビーにて、志賀さん、弘重さん、私と、サイクル県やまぐち担当の村田さんも同席し、“Thinkサイクリング山口”の方向性等について改めて話し合いました。それが終わってから、ファーストフード店で、國安さんと明日香さんに弘重さんを紹介し、“廃校再生サミット／山口”との連携企画について打ち合わせを行い、さらにその後、セオサイクル山口とANOサイクルを訪ね、三明さんと、光永さんに、直前の話し合いの要点を伝えました。

交付式では“Thinkサイクリング山口”のことを「自転車市民権獲得を目指すため、自転車の多様性を伝える活動をする団体」と紹介されていましたが、その活動が「ホワイトサイクリング」に限られていることは理解困難と思われ、また今回の助成金の金額では申請した事業内容を履行するのは難しいため、事業内容の見直しと、やはり指摘を受けていた「会員」をどうするかの二点を、方向性として話し合いました。

現状の申請事業の名称は「情報発信フリーペーパー編集発行と人材交流学習トレジャー模擬実施」となっており、一方の「会員」の定義は規約の中で「第四条（会員）／目的を達成するための志を有する者を会員とする。」となっています。

これを、「自転車月間スクールズ開催に向けた協力者募集要項の作成とスクールズのひな型作り」と、「会員の補足／スクールズ開催を担当する個人や活動団体と、その場所等を提供する施設や管理団体を対象とする。」へ変更するのはどうだろうと説明しました。

“スクールズ”という単語はこの報告書作成の中で考えたもので、その場では「同時多発スクール」と言っていました。また、そういう変更案に至った過程は、過去の思い付きの再組上や直近の意見交換など複数の要素が絡むため、二つのショップで要約を伝えたように、まだの方にはこの週末にお会いして説明したいと思います。

そしてそう言った変更をするなら、再来年の自転車月間を一つの目標にして活動を組み立てたい、その手始めとして8月の連携企画の位置付けは変わらないとも説明しました。

▼打ち合わせで配布した資料



※左より・・・
「事業計画書」「雑感レポート①/②」「構想30年と構想25年」「CN再構築」「徳島大学CT講座」

と言った「ホワイトサイクリングに絞ったスクールに特化する活動方針」に対し、志賀さんからはオレンジトロフィーもその枠内に合致すると、弘重さんからは8月の連携企画には参加予定と、肯定的な言葉を頂きました。そして、今回の立ち上げを改めて村田さんにも伝え、サイクルステーションの活用方法についての意見交換も行いました。

30分程度の予定が白熱して、やや遅れて、次の場所へ移動し、名刺交換の後、こちらは夏の「阿東自転車さんぽ」、秋の「コマ地図ブルベ美祢長門」、春の「ゲーム旅錦川車窓風景」の三つのイベント実施を申請しているため、具体的にどう進めるかの意見交換をし、5月31日の総会にて説明するための資料を揃えることを確認して散会。

その後、閉店時間を確認して、二店舗を訪ねた次第です、ザックリ報告でしたが、配布した資料で説明できなかったものや、その他の積み残しもあるので、改めて皆様に説明した後で、事業内容変更届を提出したいと思います。

2022/05/18 いわくに研究会企画担当／石丸

(別紙2)

事業計画書

申請する事業の名称	「情報発信フリーペーパー編集発行」と「人材交流学习トレジャー模擬実施」	
事業の実施期間	2022年 5月 20日 ～ 2023年 3月 20日	
事業の概要	いつ・どこで・何を・どのような方法で行うかを記入してください	
月	実施する内容・方法	場所・参加者等
1月～3月	「Think サイクリング山口設立」～「きらめき財団申請」	
4月	* 協力者呼び掛け:フリーペーパー配布先(ショップ、サイクルステーション、観光施設、他)への協力をお願い	
5月	* 編集会議:夏秋号の編集方針と情報収集の役割分担の確認。※審査結果に合わせて実施	
5月～7月	* 夏秋号/編集発行:情報収集～編集～印刷～配布	
8月	* 体験参加①:廃校再生サミット山口主催「自転車さんぽ◇阿東」への参加	
8月～9月	* 関連団体への案内:フリーペーパー夏秋号を同封し、自転車関連団体や自転車メーカーへの協力依頼を郵送等で行う。	
8月～10月	* PR活動:フリーペーパー夏秋号をイベント会場等で配布。	
9月	* 編集会議:冬号の編集方針と情報収集の役割分担の確認。および模擬実施担当者選任。	
9月～11月	* 冬号/編集発行:情報収集～編集～印刷～配布	
10月	* 体験参加②:やましろ柚道研究会主催「やましろMTBツアーズ」への参加	
11月	* 体験参加③:廃校再生サミット山口主催「コマ地図ブルベ◇美祿長門」への参加	
12月	* 模擬実施:提案型ソフト「学習トレジャー26at 山口市」の模擬実施 ※10月～11月/チラシ作成～募集～TP調査～準備(参加案内、マップ・問題)～運営の検証	
12月	* 編集会議&総会:春号の編集方針と情報収集の役割分担の確認。および総会にて今後の方針の確認とライセンスメンバー企画担当を選任。※模擬実施に併せて開催、またはオンラインで!	
12月～2月	* 春号/編集発行:情報収集～編集～印刷～配布	
2月	* 総括:フリーペーパー春号の配布に合わせて実施。	
3月	* ライセンスメンバー募集:次年度のメイン活動? * 体験参加④:オレンジトロフィー実行委員会主催「復活オレンジトロフィー」への参加 ※Web展開の検討 ※きらめき財団への継続申請	

きらめき財団からのヒアリングシートで「会員」について質問があり、呼び掛けを保留中!

祝!同時採択!

同時採択の相手先企画に体験参加

予算的に、編集作業的に、
ネタ的に、理想の形は困難

事業内容の変更と会員の定義
事業内容は「自転車月間スクールの開催に向けた協力者募集要項の作成」と「スクールのひな型作り」へ変更し、会員は「スクールの開催を担当する個人や活動団体と、その場所等を提供する施設や管理団体とする。」にしたいと考えています。

団体会員募集に相当

スクールの企画のひな型作りに相当

県庁前広場集合
(20組50名)

個人会員募集に相当

自転車月間スクール

交付式では「自転車市民権獲得を目指すため、自転車の多様性を伝える活動をする団体」と紹介された。それも含め「ホワイトサイクリングに絞ったスクールに特化する活動方針」とするなら、5月の自転車月間に合わせた多様なスクールの集中開催が分かりやすいのでは?

積み残しの懸案

- 1:ホワイトサイクリングに対する言葉
- 2:玉石混淆自転車ソフトのフォロー方法
- 3:フリーペーパーに相当する情報発信媒体の名称
- 4:当会のロゴマーク
- 5:会員募集や協賛・協力依頼のタイミング
- 6:それらの懸案と8月の連携企画の扱い
- 7:他(総会等の開催)(セキュリティと保険)

事業を行うことで期待される成果等として・・・「ライセンスメンバーの募集
⇒三位一体地域貢献型マルチサイクリングクラブの活動を継続するためには、
S級ライセンス候補の育成が必要で、その一歩。」を挙げているが・・・下方修正!